

# 地図と測量の公開講座

## 「赤色立体地図の原理と作成法」(第1回)

### —特許満了と私にも作れる可視化の最前線—

赤色立体地図は、発明から20年が経過し、2023年11月に基本特許が満了を迎えました。また、2025年4月からは、国土地理院による1mメッシュのレーザ計測データの公開範囲が拡大しました。このようなデータ公開の拡大と特許満了を受け、「全国Q地図」などの一部のサイトでは、1mメッシュの高解像度な赤色立体地図がブラウジングできるようになり、古墳探しなどが話題を集めています。

本講座では、発明の経緯や基本原理を紹介するとともに、「私にも作れる赤色立体地図」をテーマに、PhotoshopやQGIS等を用いた作成手順、生成AIを活用したプログラミングによる自作まで、測量実務に役立つ具体的な手法を紹介します。

さらに最近の話題として、移動体や人の流れの可視化など、測量・空間情報分野における新たな可視化の可能性についても触れる予定です。

■ 日時 令和8年7月30日(木) 16:00～17:30

※講演:16:00～17:00／質疑応答:17:00～17:30

■ 会場 (公社)日本測量協会 研修室(東京都文京区小石川一丁目5番1号)

■ 講師 千葉 達朗 氏

アジア航測株式会社 先端技術研究所 千葉研究室 室長

□ 参加費 無料

□ CPDポイント 測量CPD1ポイント

□ 定員20名

□ 申込み方法

[こちらをクリックして、受付システムによりお申込みください](#)

申込み〆切日 7月16日(木)

(定員になり次第締め切らせていただきます)

お問い合わせ メール: [open-ic@jsurvey.jp](mailto:open-ic@jsurvey.jp)

Tel:03-5684-3357 (担当:遠藤 拓郎)